



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今日は、原爆について、たくさん  
のことを教えてくださってありが  
とうございました。

人々の助けを求める言葉に、どう  
しようもできなくて、くやしい気持  
ちや、苦しい気持ちがとても伝わ  
てきました。昔から「原爆」という言葉  
は知っていましたが、ここまで過酷だ  
とは知りませんでした。今の平和をあたり  
まえだと思っ、てはいけないと学びました。

私は、この経験の話を聞いたあ  
と、改めて戦争は、人々を苦しめるあ  
ってはならないものだと感じました。  
今は平和でも、またいつ戦争がはじま  
るか分かりません。なので今日の「原  
爆先生の特別授業」は戦争につい  
て考える大切な時間でした。その場  
所でみてきた人だからこそ、一言一言が  
心にひびきました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

10/9

こんな大きなたいけんをさせていただき ありがとうございます  
うございませ

ぼくは原爆のおそろしさを学ぶ知識を何年か  
まえの遠い昔に広島に上つたとき、  
加起二里、爆発地点まで行く道のりで出会った  
かけこまけた二人のことから学びました。  
そして手にながめ、しなから夢見ている人も  
いた、これにおどろきました。

爆はつちてんに、ス、い、なんともさんなりに  
に、え、う、じ、かう、平面であつた、ことかは、いろの  
まぢになつたことと知りました。かけこけたこのまち  
ではコンクリートでできた水ためになく  
なつた人がいろと聞きこわくなりました。

こゝろを通して、こゝろそのくるしみ、か、を、そ、そ、  
つた、あつて、ま、ま、す、い、ま、の、かん、き、よう、は、と、ま、め、く、  
いとわがり、感言射の気持で、い、は、い、ま、す。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今日は、貴重なお話をありがとうございました。  
いしました。

私は今日の特別授業を通して広島で  
おきた原爆があんなにも大変だったこ  
とが分かりました。

太陽よりも温度の高い7000℃のものが  
おちてくると考えるとものすごく怖いです。  
そんな原爆を間近で見た人は、私の何  
百倍も怖かったと思います。

全身大やけどをおった人や皮膚などが焼  
けおちてしまった人などたくさんの被害を  
うけた人がいるなか私たちは、こんなに  
いい環境で生活ができていると思うと  
とても幸せなことなので、毎日を大切に  
していきたいです。これからは、もっとた  
くさんのことを知ってしていきたいです。

また、たくさん亡くなってしまった方が  
いるので、自分のできる最大限のことを  
していきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今日、ぼくは、原爆のおそろしさを、ごんこくさを  
学びました。また、広島が原爆を第1に落とす  
所だと知った時は、とてもおどろきました。  
広島に投下された原爆リトルボーイは、パラ  
シュートをつけて落としたんだとぼくはずっと  
思っていました。だけどそれは見まちがいで  
リトルボーイは、パラシュートをつけて投下したの  
ではなく、ラジオゾンデという風圧とか  
をはかる機械がパラシュートにつけて下  
ろしたということが分かってとてもひら  
くりました。ぼくはニュースでオバマ大統領  
領が広島にほうもんに来たというけどそ  
んなにすごかったのかなあと思ってい  
たけど改めて原爆を知ったことにより  
て原爆のことをもっとしれました。これから生きてく  
上で、原爆先生の特別授業を心にのこ  
しながら、自分のじん生をあゆんでいけ  
たらいいと思います。  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/9

私は、母に原爆はおそろしいものだ」と聞いておりました。しかし、母も祖父母も原爆を体験したわけではなかったため、くわしく教えてくれませんでした。私は、知りもしないものに恐怖を抱いていたのですが、原爆先生にお父様の証言をもとにして私たちに原爆のおそろしさや、つらさ、悲しさを教えていただいたことで知ることができました。ありがとうございます。これからは、自分が戦争がなくなり、平和で豊かな日本に生まれてきたことを、感謝して生きてゆこうと思います。

お話をうかがって最も心に残ったものは、原子爆弾がなぜ発明されてしまったのかです。どうして人間は、太陽の表面温度よりも高温の兵器をうみだしてしまっただけでしょう。原子爆弾がどこにも投下されず、日本の広島のようになってしまうのを私は願っています。



原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/19

しほくは、原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受けて、原爆のおそろし、危険、人の命の大切さなどを学びました。原爆先生の授業は、はくカがあり、わかりやすく、夢中になって聞ける授業でした。

しほくは、さまざまなところから原爆のおそろしさを学びました。その中から、とくに心にのこったことは、2つあります。

1つ目は、温度です。原爆は、はく発したあとは、7000°にもなるとき、しほくは、まじろきました。前までは、1000°くらいとまもっていたので、まさか太陽よりあついなんとおもいませんでした。

2つ目は、死者数です。被爆者数が24万人なのに、死亡者は、14万人なので、被爆者の40%が死亡してしまるのは、まじろしいとおもいました。

しほくは、これらのかことを聞き、原爆について、知るこができて、もためになり、おがとらじいした。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/19

今日は、本当にありがとうございました。私は原爆かたじけなく  
 にか知りませんでした。最初は「なんだはくたえか」くらいに  
 しか思、ていませんでした。でも話かすすんでいくにつれど  
 んなに「苦しい」「つらい」「こわい」ことかあることか分かりまし  
 た。原爆は想像してたよりもこわく人かすぐに消えてしまふよ  
 うなものだと学びました。私はかわかほかれると聞いてあま  
 り想像かできませんでした。もし私か原爆を体験したら義三さん  
 のようにたえられないと思います。助けをもとめられてもどう  
 することもできない、助けようとしてもかわかほかれも、とひどく  
 なる。義三さんはその悲しみは今でもわすれられないと分かりま  
 した。自分のことでも大変なのにどうにかして助けようと思ふ  
 心かとっても優しい心だと思ひます。でもときにはあきらめな  
 いといけないということも学びました。私は原爆の話か聞  
 いても、といろんな人にかくわしく知、てほしいと思ひました。そして  
 これからまたこらいたことかおきたらどうするかを話し合、て決め  
 たいです。私か一番学んだと思ふのは原爆のこわさです。原爆  
 は人を一しゅんか何万人もころしてしまふおそろしいものだと分か  
 りました。今日の授業で原爆に興味をもちました。もっとくわ  
 しく調べてみたいです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/19

今日はお忙しい所来てくださり ありがとうございます  
 がとうございました。

原爆の恐しさ、原爆によって亡くなった方に関係する方の悲しさが伝わってきました。原爆の熱線、衝撃波、放射線での被害の大きさにおどろきました。特に熱線におどろきました。3000℃の熱が地上に伝わることは想像もできませんでした。なんとか生きのびた人も、人間の姿でなくなってしまうということに恐怖を感じると共に原爆の破砕がいかに分りました。最後の映像からは、当時多くの方が傷を負い苦しんだ悲惨な状況が思いうかんできました。

授業を終えて、原爆の本当の怖さが分りました。だからこそ、今、平和な日本に住んでいることに喜びを感じたために授業のことを思いだしていくようにしたいです。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今回は、原爆について教えてもらい、ありがとうございます。今回、原爆先生から、今が、どれだけ平和かを教えていただきました。そして、僕たちが知らない、人々の苦しみ、かたしみを教えてくれました。

原爆が落ちたとき、どのようなかんじだったのか、その時、いふ人では、分らない、いたみ、かたしみや、原爆が落ちた後の、光景を教えてください、そのときのきょうふ、感じられる話を聞くことが、初めて、原爆のおそろしさが学びました。

今後もう、こんなかたしいことをおこさないようになりたいし、まだこの話を知らない人、くわしくこの話を聞きたい人たちに教えて、今後の未来まで、今の平和の状態が続けられるように、伝えていきたいと思いました。今回は、本当にいろいろなことを教えてくださり、ありがとうございます。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/9

本日のごうごはしても分かりませんが、たです。

この独特な語り口が日本人を苦しませて

分かりやすく話す、このようなことはなかなか  
できるものではないです。

言葉の中にありましたやけていふが重たさが、左

人々を苦しめた原爆先生のお父さんとしても辛い体

け人だったと思いたい。原爆黒いというか人でい

い望の人数をみて一言「きれいな子」言わ

れたのだから初々人々は私たちが言うで

うを絶していると思います。

私には原爆に合ったこともない原爆のりよう

か人も見たことがないので、とてもよく分かり

ませんでしたがこの言葉でなるとか、でもか

かん口がめました。

本日はありがとうございました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/9

原爆先生、今日は、ありがとうございます。  
ぼくは、おじいちゃんが広島出身なので原  
爆について本で少し学んでいました。  
そのときは、原爆のことを少し軽く見て  
いました。ですが、今日、原爆先生の授  
業を聞いて原爆は、人を一瞬で殺せる  
とてもこわい兵器と分かりました。

ぼくは、原爆資料館に行、たことがある。  
その中の被爆者のもけいを見たときぼくは  
おもわず目をそむけるほどむごいすかた  
でした。ですが、原爆先生のお父さんは、  
それでもきれいすぎるというていました。  
ぼくはそれを聞いてこりはだかつた、てまい  
ました。本当に原爆のことを知っている人に  
しかこわさはたわらないと思、いました。  
ぼくは、この原爆のことを絶対にわ  
すれてはならないし、もうおこしたくないと  
思、いました。また、あらためて命はとても、も  
大切なものだ、と気づかせてくれました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

14a

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して分かったことは原爆で命をおとした人の人数が5人に2人というたか  
命が失われた事と原爆のおそろしい数の被爆者の数です。原爆の太陽の温度よりも1000℃高い7000℃という温度で人の体は、たかじんにしてすみになり、7000℃で温められた空気による衝撃、皮によって人たつすまはくたかれるという話を聞いたから心の中がたかしくなっていました。ぼくは原爆先生の授業を受けるまでは原爆の事はあまり知りませんでした。原爆ドームの元の名前は広島県産業奨励館という事たかとも分かったたのでたか今回の授業のおかげで、まかせた事が分かったたのでたかたです。話の内容が入ってきやかくてても原爆の事についてくわしくなれたので、今後今回の教えをいかして家族、いとこたかにつたえていけたりしたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/9

ぼくのまいおじいさんの弟は、戦争のとき、軍士だったと聞かされています。その人は、軍士の「体当たり隊」という、事業なしとけるための燃料を飛行機に半分ほどしか入れていないという、自分がぎせいになるかわりに、相手を倒す隊の隊員になりました。そのあと、その人は最後に体当たりして、亡くなりました。先生の、話にも出ていた、「5人に2人が亡くなった」などの言話を聞いて、そんな身近に、戦争で亡くなったり、原子爆弾で亡くなったりしている人がたくさんいて、今現在も、病気で苦しんでいる人がいるのだなあ、そして、今、どれだけ平和なことがありがたいことなのかを改めて、実感しました。

また、人間は、戦争になると、自分たちのことしか考えなくなるのだなあとも思いました。自然の太陽の熱さに追いつき、相手の国を制するため、太陽の熱さを超えるほどの兵器を造り、その兵器を使う。そして人が亡くなっていく。それを行っているのが自分たち人間であることは、とても悲しいと思いました。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今回は、貴重なお話、ありがとうございました。  
原爆はとても悲惨なものだということは知  
ていましたが、実際に体験した人の話は、私が考えて  
いた以上に、恐いことが分かりました。

今回のお話の中で、一番心に残ったシーンは、  
原爆が広島に投下された瞬間です。フー、とい  
う音がしばらく止まって、いきなり大きな音がした時  
には、おもわず飛び上がっていました。原爆が一瞬で  
町をメチャクチャにした様子が、あの一つの音で分か  
りました。

私はまだ原爆についてほんの少しの知識しか  
ありません。どんなに苦しいものなのか、あまりピンとま  
せん。しかし、今日のお話を聞き、原爆の知識を深  
めることができたと思います。そして、もう二度と、こんな  
ことが起ころうとはいけないう、強く感じます。

今日のお話を聞いて、戦争というものは何一つ良  
い事がない、そんなものに巻き込まれた人達を忘れてはいけ  
ないと思いました。

改めて、ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今日は、原子爆弾について色々なことを教えてくださりありがとうございました。私が学んだことは、2つあります。

1つ目は、原子爆弾をおとすのには条件があるということです。大きな都市で平野があり、まだ空しゅうがおこっていい場所におとすことがわかりました。

2つ目は、原子爆弾についてです。原爆は太陽の表面温度より高く、パラシュートでおとしたのではないということです。

また、広島の人ほとんどがなくなってしまうので、とても残念に思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/19

今日は原爆先生の話を聞いて、昔の原子爆弾の事などたくさんを学びました。それは広島市人口35万人、被爆者数24万人、死者14万人で、死亡率が40%ということでした。人口が35万人で死者は14万人半分ちょっと死んでいることが分かり、5人に2人は死んでしまっていることが分かりました。それとその原子爆弾によってひるがたたれで苦しむ人がたくさんいたと言う話を聞いてとてもびっくりしました。それと原子爆弾が爆はった所がスカイツリーの高さが同じくらいの場所というところがとてもびっくりしました。私は今日、このお話を聞いて昔の広島爆弾でたくさんの人たちが苦しんで死んでしまったので、これからは私は命を大切にしようと思いました。今日は、本当に大切なことを教えてくれてありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/9

ぼくは、原爆先生の授業を通して原爆のおそろしさやおそろさが分かりました。とくにおどろいたのが3つあります。

1つは衝撃波の速さです。熱線がきてそのわけどきおった状態でものすごい衝撃波がきて、体がくだけるときき、想像したらむねがいたくなるように、想像したくない感じになりました。

2つ目は、原爆の「トルボーム」です。あれは、長さ3.12mというものすごい大きさで、重さが4tもあるということです。アメリカの力はすごいと思いました。それは、目標地から200mしかはなれていないのが、すごいということです。もう一つおどろいたのは原爆がばくはつしたときの表面温度が7000℃ということです。7000℃は太陽の表面よりも1000℃あつとききすごい、はいかたなどと思いました。

この授業をおいとおもったことは実体験者は毎日このことがゆめにござきそうであつらいなど思いました。ありがとうございます。この今日きいた話して、二度と原爆をかへい器はつが、たつたためたと思は



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

10/19

私は、原火暴先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受<sup>じゅこう</sup>講して、原火暴についていろいろなことをしりました。さいしょにしたのは、原火暴をどこにおとすかというこ<sup>じゅこう</sup>とで、伊<sup>じゅこう</sup>弉<sup>じゅこう</sup>南<sup>じゅこう</sup>になった者<sup>じゅこう</sup>が①広島②小倉③長山奇だとしりました。その伊<sup>じゅこう</sup>弉<sup>じゅこう</sup>南<sup>じゅこう</sup>の中に京都<sup>じゅこう</sup>がはいっていたけど、京都<sup>じゅこう</sup>にはじ<sup>じゅこう</sup>う<sup>じゅこう</sup>な文化<sup>じゅこう</sup>ざ<sup>じゅこう</sup>い<sup>じゅこう</sup>があ<sup>じゅこう</sup>ったから、伊<sup>じゅこう</sup>弉<sup>じゅこう</sup>南<sup>じゅこう</sup>からはずれたこともしりました。そして原子火暴<sup>じゅこう</sup>弾<sup>じゅこう</sup>投<sup>じゅこう</sup>下<sup>じゅこう</sup>者<sup>じゅこう</sup>都市<sup>じゅこう</sup>の条件<sup>じゅこう</sup>が①直径<sup>じゅこう</sup>5kmを<sup>じゅこう</sup>超<sup>じゅこう</sup>える②平<sup>じゅこう</sup>里<sup>じゅこう</sup>予<sup>じゅこう</sup>である<sup>じゅこう</sup>こと③空<sup>じゅこう</sup>襲<sup>じゅこう</sup>が<sup>じゅこう</sup>な<sup>じゅこう</sup>か<sup>じゅこう</sup>った<sup>じゅこう</sup>所<sup>じゅこう</sup>だとしりました。そして原子火暴<sup>じゅこう</sup>弾<sup>じゅこう</sup>を<sup>じゅこう</sup>お<sup>じゅこう</sup>と<sup>じゅこう</sup>す<sup>じゅこう</sup>まえに、ラジ<sup>じゅこう</sup>オ<sup>じゅこう</sup>ゾ<sup>じゅこう</sup>ン<sup>じゅこう</sup>テ<sup>じゅこう</sup>という<sup>じゅこう</sup>風<sup>じゅこう</sup>速<sup>じゅこう</sup>をは<sup>じゅこう</sup>か<sup>じゅこう</sup>る<sup>じゅこう</sup>キ<sup>じゅこう</sup>カ<sup>じゅこう</sup>い<sup>じゅこう</sup>を<sup>じゅこう</sup>さ<sup>じゅこう</sup>き<sup>じゅこう</sup>に<sup>じゅこう</sup>お<sup>じゅこう</sup>し<sup>じゅこう</sup>て<sup>じゅこう</sup>風<sup>じゅこう</sup>速<sup>じゅこう</sup>をは<sup>じゅこう</sup>か<sup>じゅこう</sup>て<sup>じゅこう</sup>から、原子火暴<sup>じゅこう</sup>弾<sup>じゅこう</sup>を<sup>じゅこう</sup>お<sup>じゅこう</sup>と<sup>じゅこう</sup>したとしりました。私は、原火暴先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受<sup>じゅこう</sup>講して、原火暴のこ<sup>じゅこう</sup>とが<sup>じゅこう</sup>よ<sup>じゅこう</sup>く<sup>じゅこう</sup>し<sup>じゅこう</sup>れた<sup>じゅこう</sup>ので<sup>じゅこう</sup>よ<sup>じゅこう</sup>か<sup>じゅこう</sup>った<sup>じゅこう</sup>です。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は表面に記入してください

10/9

私は原爆先生の90分の話から学んだことが2つあります。

・10月には、原爆ドームの衝撃波のことです。私は10の爆発だけでも、多くの人か死んでしまうことが分かりました。広島の人口は35万人だけれども、多くの人か被爆者 24万人 死者14万人と書いてあります。爆発が、このことで、少しでも死者が増えてしまうものと分かりました。命は自分にも相手にもとても大切な物だと分かりました。

・20日は、原爆先生の父の映像で話して頂いたことでした。原爆先生の父の話では思ひやその時の感情が伝わる。再きます。一番心に残ったのは、原爆で被爆者に話しかけたときの言葉でした。その被爆者は、「助けて」「助けて」といってないでいました。私も聞いていたのは想像がつかない。映像も落ちてきた爆発かひびきをとけるようなあつた。たつたのです。たつたか、被爆者は「助けて」と何度もさけひながら助けを求めると分かりました。

・私はこの2つのことを原爆先生から学びました。私は10の爆発だけでも、多くの人か命を奪ってしまうことが分かりました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/9

池田先生、今日は貴重なお話を聞かせてくれて、誠にありがとうございました。

広島市に投下された原子爆弾のことを今回聞き、沢山の人が亡くなりその影響で今でも苦しんでいる人がいることを想像するととても胸が痛めました。今、学校に居ながら手紙を書けることが、生きていられることが、何よりも幸せで平和であることに気付くきっかけになりました。

私は前にテレビ番組で、原爆資料館に来る外国人観光客にインタビューをしていたのを見たことがあります。

その外国人観光客は、原爆の資料を見て、「自分が生まれた国が昔、日本にこんな被害をあたえていた事にびっくりした」というようなことを言っていました。戦争があった頃の人の気持ちは分からないけど、原爆資料館や原爆ドームを残しているおかげで、外国人の気持ちを変えられたことはすごいことだと今回の授業で改めて実感できました。

戦争は、今の時代でも全てなくなっているとはいえませんが、未来をつかっていく私達小学生が戦争や原爆の恐ろしさ学べば未来で起る戦争を止めることができるかもしれないと思いました。平和な日本がいっまでも続いてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/9

私は、「7000℃の少年」の意味がまったく分からなくて、原爆先生が話し終わった後もまったく分からなかった。けれど、教室へ帰ったときは、と目に写ったのが、原爆先生にくれた紙の「リトルボーイ」の写真だった。「リトルボーイ」は、表面の温度が7000℃。そして、リトルボーイという名前が、「少年」の意味なんじゃないかと、気がつきました。その名前に質問がありました。その名前は、どうして「リトルボーイ」になったのか、「リトルカール」でもいいんじゃないかと思いました。

どうして「リトルボーイ」なのか、今だに気になっています。

22. とてもびっくりしたところがあります。それは、あのあんなやかな場所、京都が候補になったことです。けれど、候補から外されて良かったです。なぜなら私は、来、京都に行くのが夢なんです。けれど、そのとき「リトルボーイ」をおとされては、京都へ行けなくなってしまうから本当に良かったと思っています。もう一つは、「リトルボーイ」を、どうして橋におとしたのか、とてもき・もんです。

こうしたきょうなお時間とてもうれしいです。とても勉強になりました。今日はありがとうございました。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今日は、貴重なお話を聞かせていただき、  
本当にありがとうございました。

一年生の頃から戦争の勉強をしていましたが、  
六年生になって、聞かせて頂く話も残酷ごと増し、  
思わず耳をふさぎたくなるような話がたくさんありました。

中でも、私が一番恐ろしいと感じたのは、原爆の球  
体の表面温度が7000度になるという話です。

理科に疎い私は太陽の表面温度が6000度といふことを  
忘れていて、7000度という温度に実感がありませんでした。

しかし、太陽の温度でも、6000度だといふことが分かると、とたんに  
実感がありました。肉眼で見えるところに、太陽をこえるほど  
熱い球体が落ちてくる...想像してみると、恐ろしいです。

私が聞いたのは、原爆先生のお父さまの話です。

戦争を体験した方は、しつおとくになりになってしまったり、

忘れてしまえば、まともに戻ってしまうという、

こうして語りついでいくことが大切なんだと、去年私に話してくだ  
さった戦争体験者の方おっしゃっていました。

痛ましい記憶を伝えてくださった原爆先生、そして泣きながらも  
話してくださった原爆先生のお父さまに、感謝の気持ちでいっぱいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/19

私は、「原爆」という物がなにか、あまり分かっていませんでした。もちろん、原爆がとても恐ろしいことは知っていましたし、原爆ドームも写真でなら見たことがあります。教科書に原爆の物語が少し書いてありました。しかし、実際に原爆を体験していない私には、その規模の大きさや、当時の人たちの様子が、いま、想像しにくかったです。私の家族は、たれも原爆を経験していません。そもそも、話題にでることなどありません。なので、「原爆先生がくる」という知らせがあった時も、「へー」としか感じませんでした。

いよいよ、原爆先生の授業が始まる、という時、私は、「筆箱をもってきたけれど、メモすることはあるんだろうか。」と、思っていました。なので、メモする時間が始まった時は、ドキッとしていました。

原爆先生の授業は、私の知らない事がたくさんありました。私の書くスピードが、おいつけないうくらいです。今日は、家族にこのことを話そうと思います。そして、原爆の恐ろしさを伝えていこうと思



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/19

原爆先生の話を聞いて、あらためて原爆ってとても怖いものだと分かりました。私が一番印象に残ったのは、原爆の温度が言葉に言い表せないくらいとても熱いということです。原爆の被害に遭った人は、全身がやけて人間の皮がめくれてしまう、とても怖くて悲さんな原爆だったと初めて知りました。また、飛んできた原爆は、300kmのスピードで落とされたと聞いて、とてもおどろきました。300kmと聞くと、あまり頭では想像ができませんけど、きっと、とても速いスピードなんだろうと思いました。原爆で亡くなった人の割合は、40%におよぶと聞いて、原爆ってとても怖いなと思いました。今は、戦争がなくて平和だけど昔は戦争などがあったということをおぼれないうで、生活していこうと思います。また、戦争がない今の時代に感謝してこれからも生きていこうと思います。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今日は、おこしいたいてありがと  
うございました。おかげでいろいろ  
なことが分かりました。1つ目は、お  
びえていたことです。ぐんじんさんな  
のにきょうふでおびえることもあふ  
たなと思いました。しかもにげたい  
と思ったところが、いんしょうにのこり  
ました。2つ目は、ぼくはただけで  
人がいなくなるとは思いません  
でした。ぼくはテレビで「螢の墓」を  
いつも見るんですけど火がはいにな  
るや、人が消えるなどはできま  
いなかたので、いんしょうにのこり  
ました。最後にひるかとあこしま  
うことです。ひるはかんたんにとあな  
いけあど火でやけどするとひる、  
かはけてしまふということが印象  
にのこりました。次にたいがいがあきてまた  
時にははすぐにげあるようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/9

「綺麗すぎる…」この言葉が私には心に残っています。なぜなら原爆資料館の写真にはひどいやけどを負い、服もぼろぼろになった人形が写っていました。私にはこれ以上ひどい姿の人が想像できないので「綺麗すぎる…」という言葉におどろいたからです。

今回原爆先生の授業を受講してみて原爆の威力、爆発のときの人々の状態や感情、エピソードがよく分かりました。でも正直知りたくないと思ってしまうのですが、そのような過去もあつたというのも思いだして次に進むための、原爆ドームや資料館なので、私も家の人などは話していこうと思います。

原爆先生の話の仕方はとても心にひびきました。今回はとても貴重なお話をしていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/19

今日は、原爆について、様々なことを教えてくださり、ありがとうございました。私は、原爆ドームや資料館へ行ったことがありますか、実際に体験した人の気持ちを聞いてみると、聞いている側にも、胸を打たれるような感情をもちました。

私のいとおばあちゃんは、あと少して90歳になります。彼女は、原爆ドームが投下された1945年の頃、広島に住んでいました。彼女は、たまたま島に住んでいたため助か、たものの、一歩でもちがえば命を落としていたかもしれません。運が良かったのです。しかし、多くの犠牲者がいました。きっと、短い間の出来事だったのだと思います。私は、今生きられていることの大切さ、命の大切さについて学びました。そして、このようなことは、未来で起こってはならないと思います。

今日学んだことや、資料館で見たものは、人々に恐怖を与えるものだと思います。決して良いことではないものの、そのときにあったエピソードを資料は教えてくれるようでもありました。私達が暮らしていくにあたって、この原爆の悲劇は、一生私達の心の中に残るものだと思います。だからこそ、私も、心の中のどこかに、このようなことがあったということを感じておきたいと思います。また、今の一日一日の時間を今日学んだ沢山のことを生かして、大切に生きて、いきたいです。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今日は、原爆のことを教えていただきありがとうございました。

ぼくは、原爆の非惨さは少し知っていましたがこんなに非惨なものだったとは思っていませんでした。

原爆が落とされる候補の都市には、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都だったということは何も初めて知りませんでした。その中でも一番適していたのが広島だったのかと思いました。

また、広島に投下された原爆「リトルボーイ」はすごく大きいということが分かりました。ぼくのイメージでは、爆弾というと丸いイメージだったのでですが「リトルボーイ」は潜水艦に似ていたのでもっとびっくりしました。

今日原爆のことを教えてもらってあらためて戦争は良くないなと分かりました。

なのでほかの国でも戦争をやるのをやめてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今日は誠に有り難う御座いました。

僕は原爆の小布達は前から知っていたが今日改めて知りました。平和な日常に突如降り注いだ「恐怖」を知り、今生きていることがとても有り難い事だと思いました。

僕が一番心に残ったシーンはお父さんが言った「綺麗過ぎる」の一言でした。実体馬喰者から見れば「實際はもっとひどい事だ」と伝書りました。

僕は昨日単戈争や原爆について書んでいた本を読みました。何度読んで「もっとひどい事だ」と思いました。皮膚が「垂れ下がる」ということは神経も剥がれているという事だ。から被爆者にとってはほとんど「もない苦痛を味あつたのだ」と思いました。

原爆から様々な事を学びました。平和はやはり大七刀で掛け替えるの「ないものだ」と分かりました。

この平和がずっと続いてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

199

原爆先生、本日は誠にありがとうございました。

ぼくの曾祖父は104年前の、第一次世界大戦のとき、目の前で、人間が光のような速さで消えたのを見た。と祖父が言っていたのを思い出しました。それに、今日の学習で、「熱線」と「衝撃波」で、人が消える。(炭になって粉になる)ということを知ったので、そのことを想像するだけで鳥はたがたちます。

「戦争」は、僕たち子どもには、とめられることができない戦いです。だからたとえ、戦いとめられなくても、どうしたら防げるかということを考えることはできます。なので、前の戦争のことをよく知り、これからのことを考えていくことが大切だと分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

10/9

「ポツリ、ポツリ」と声が聞こえ音まで、まるで自分がその時、その場所にいるかのようにでした。途中で、こわくなってしまい、目をつぶったり耳をふさいでしまったりしました。けれど、本当に体験したかたたちは、私にははかりしれないおそろしさであるものと思います。

私が一番おどろいたことは、広島に原爆を落とす条件、でした。広島は、たまたま直径5kmを超えており、平野で、今まで空襲がなく平和であった。そして、とても天気がよかった。それで広島に落とされたのです。

原爆とは、とてもおそろしいとあらためて知ることができました。「リトルボーイ」を落とし、すぐにけた飛行機にも、こわれるくらいのしょうげき波があたと聞き、ゾッとしました。原爆先生のおかげで勉強することができました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の今日は、1日、たくさんの大切な、お話を  
誠にありがとうございました。

ぼくは、2年前に、広島原爆ドーム、平和記念公園  
原爆資料館に行つたことがあります。

1945年8月6日に、突然落とされた原子爆弾の怖さを、  
改めて、知ることができました。

ぼくは、原爆の熱風にあたつて、あんなにも、残つてい  
ても悲しいような姿になつてしまつたといふことも  
驚きました。

たった1発の原子爆弾で、約14万人もの人々が、  
おしくなりになつたことをとても残念に思います。  
とても悲痛な原爆の投下。日本人は、原子爆弾を  
落とされた唯一の国なので、原爆の恐ろしさを、  
伝えていけるよう努力したいです。

被爆された方、被爆者のために、力をつくさ  
れた方に代わつて、原爆の恐ろしさを、  
伝えたいと思います。

今の5年生にも、原爆の恐ろしさを、教えてあげて  
下さい。今日は、ありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆はとてもおそろしいものだと改めて感じました。原爆は、爆発したときの表面の温度は7000度、中心の温度は100万度とものすごく熱く、近くの人は一しゅんで体に大やけどを負い、皮ふはただれ、内臓までも焼けこがえて小さく縮んだと炭のかたまりになってしまいます。いつもの暮らしが原爆によって一しゅんでおそろしいものになってしまう、そんな景色を見た義三さんはとてもつらい思いをしたと思います。今の時代、戦争は終わりとて平和になっています。だからこそ、広島に原爆を落とされた日のことをあすけてはならないと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10 / 9

私は今日、授業を受け、一番、心に残ったことは、最後の、池田義三さんの言葉です。実際、体験した人にしかわからない、原爆のおそろしさを感じました。あの日、被爆者たちは、どのようなことを考えていたのだろうと思いました。実際、私のおじいちゃんのお父さんも、戦争に行ったことがあり、その資料が、おばあちゃんの家になくさんありました。写真の中に、笑顔で映る兵隊さんの姿がありました。戦争をしているときは、まっ、と、とてもつらかったのだと思いました。家族とはなれるとき、けがをしている人に、何もしてあげられなかったこと、無事に、せいかんできたとき、戦争を経験した人は、よく雑な気持ちなのかと考えました。二度とこんな切ないことはやっていけない、すらと、このまま平和が続いてほしいと思いました。でも、戦争で亡くなった方々、戦争で苦しんだ方々、原爆で、全体灰色になった町、むしろ被爆者も助けた軍隊の方のことを忘れてはいけないとこの学習を通して、分かりました。そして、今、私達が生きていけているのは、きせきなれた、と思い、また、今の生活、かんきょう、を大切にしようと考えました。原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさ、命の大切さを、あらためて、感じました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の原子爆弾の特別授業を通して、原子爆弾の恐ろしさや原爆が落ちたときの大原の様子、そして何より池田さんの原爆への思い、お父さんがその場で体感した被爆者の気持ち。原爆を聞いた多くの子ども僕たちに教えてくださりありがとうございました。90分間、いろいろ広島原子爆弾について語ってくれましたが、その中で一番僕の心に刺さったことは、原爆による死亡率が70%もあったことです。2万人は一瞬のうちに命をうばわれたともおっしゃっていました。死亡はしていませんが、大きな被害にあわれた方も数えきれないほどいます。そんな人の気持ちもしっかり受けとめて、精一杯悔いのないよう毎日生きていこうと強く感じました。

また、お父さんの思いが込められたビデオメッセージは僕の心を大きく動かしました。本編よりも表面温度の高い原爆が600mの上空にあるなんて今の僕には想像もできません。手をとろうとしても皮ふがとけて垂れ下がってしまう。そんな状況でも細間さんの気持ちの中で仕事を続けたお父さんは本当にすごいと思います。しかもどうぶつに溶けた人形をかざっている原爆ドームを見て、「きれいすぎる」という言葉は本当の原爆を経験している方がそんな言葉は出ていないと思います。原爆を体験した方の気持ちも背負って生きていこう、そういう思いに、今日変わりました。本当にありがとうございました。



原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今回は私たちのために、特別授業をしてくださり  
ありがとうございました。

私は原爆(池田)先生のおかげで、原爆のおそろしさをあらためて感じました。原爆のせいで人が全身やけどをおったり、にげてこなごなになたりするのはとてもこわいと思いました。私も一回戦争のことを伝える展示物を見たことがあります。とても生々しかったです。服は、ボロボロで、たしかにうでを少しななめ前に出していました。私は、原爆先生の話を聞きながらこのことを思い出していたら、戦争の時代に生まれた人かとてもかわいそうに思えてきました。それに原子爆弾の投下される音がとてもリアルですごいいました。

少しこわかったけれども、原爆(池田)先生のお話を聞きました。

今回はとてもおそろしい戦争のお話をしてくださりほんとうにありがとうございました。私はこれから平和な時代に生まれてきたことに感謝を持って生活していこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今日は特別授業をしていただき、ありがとうございます。

原爆のおそろしさが伝わりました。人が全身やけどをして痛がっている所を想像したらすごくかなしくなってきました。

原爆がおちる時の音も再現されていたのですごいいいと思いました。

ビックリしましたが、本物はもっと大きい音なのかと思いました。

義三さんが「きれいすぎる」と言ったので、本物は表しきれない曲がおそろしい物なのかと思いました。

今回は、貴方のような体験をお話いただきありがとうございます。これからも、原爆はかなしみをうたということが伝わればいいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆先生の特別授業をして、原爆のおそろしさを知りました。広島は、そんなにひどいめにあって、いたということが分かりました。池田さんのお父さんのお話を聞いて、すごく悲しいお話だと思いました。被爆者数や死者数や死亡率がものすごくたくさんの方が亡くなってしまっていたのでびっくりしました。広島の方は、ひどいめにあっているのを映像で見たときに、びっくりして悲しくなりました。池田さんのお父さんは、昔のお話をしているときに悲しくなっていたので、私も悲しくなりました。池田さんのお父さんは、17さいという若さで兵隊になったのは、すごいと思いました。原爆の被害にあつた人を見ると、涙がドロドロになっていたのを少しこわくなりました。今回の話を聞いて、いろんなことが分かりました。ありがとうございました。



原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/9

私は、今まで知識としては戦争という悲惨な出来事があったことを知っていました。でも、今日のお話を聞いて、戦争の時と比べて今は、本当に平和で幸せな世界なのだと思えて実感しました。原爆を空から落として、その結果 日常の生活が一瞬にして消えた映像を見た時、悲しみと恐ろしさで胸がいっぱいになりました。人々は原爆が落ちてくるとおもっても、そして一瞬で世界が一変する。たくさんの尊い命を一度でたくさん奪った原爆は、二度と使ってはならないと強く思いました。今日、原爆先生に戦争と原爆の恐ろしさを教えていただいたことで、これからも平和な世界が続いてほしいと思い、自分も戦争の残酷さを訴えていきたいと思えます。そして、二度と戦争が起きない世の中になってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日は、私たちに特別授業をしていただき誠にありがとうございます。

前半の授業では、お父様の行動、言動をとっても分かりやすく教えていただき、後半の授業では、図の解説をとっても聞きとりやすいスピードでお話してくださいました。感謝申し上げます。

私は、原爆のおそろしさ、残酷さが少しであります。分かりました。原爆が落とされた直後にお亡くなりになった方々、原爆病によりお亡くなりになった方々、原爆のおそろしさを物語っていると思いました。私は、五年生の頃から、神社や、七夕などで「世界が平和になりますように。」と願っています。広島や、長崎だけでなく、世界のいろいろなところで、悲惨な出来事が多々あると思いますが、世界遺産に登録された原爆ドームが後世へ伝えていくと同時に、私たちもまた原爆先生になられたことを家族や友だちに伝えていくことが大切だと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくが、原爆先生の授業をきいて、強く心を動かされたことは三つあります。一つ目は、原爆が起きたときに、すごく大変そうだったことです。爆弾が落ちたときの映像を見ていた時に、爆弾のいかがすかたのでびっくりしました。二つ目は、投下された爆弾の重さが約4tという想像していたものより重かったことでも、衝撃波の速さが毎分440mで音速340mなので家がこわされたので人が亡くなったりしたことが、強く心が揺動がされました。三つめは、けん場にいる人々のことです。体中やけどになっていたり皮膚がやぶけていて歩くときに、うではふれないじょうたいと原爆先生は言ってました。そのことをきいてぼくは、戦争の怖さが分かりました。けん場にいる人々は、もとの人口に比べて死者数が半分だったのでびっくりしました。これから、戦争のない時代になるようには、みんな仲良くすれば戦争が起きないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

10/19

今回は、貴重なお話をきかせてくださり有難うございました。私は、この話をきいて、被爆者がとても苦しい思いをしていたこと、そして今でもそういう人がいることをあらためて実感しました。今回読んでくださった本に書いてある、被爆者の姿がえがかれた部分が心に残っています。普段戦争があまり身近に考えられないのであまり実感できませんが、とてもざんこくで、悲しいことだと思いました。原子爆弾の力がとても大きく、ひどいものだと分かり、とても怖くなりました。でも、このことをしっかりと頭にいれること、そしてそれを考えていくことも大事だと思いました。この平和な時代で暮らせる自分たちがとても有難いことだと思いました。これからは、「今」を大切にして生きていきたいと思っています。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は特別授業をしていただきありがとうございました。すごく内容がわかりやすくてすごしこわくて原はくのおそろしさがわかりました。原はくて死んでしまった人が14万人もいて悲しくて原はくは、おそろしいものだとわかりました。罪のない人が、14万人も死んで切ないしなせこんなことをするかわからない、もう二度とこんなことは、おきてほしくないです。だれかが死ぬということは、だれかが悲しむからこんなことは、もう起きてほしくないけどぼくらは、おのゝることしかできないしーしゅんで人が死ぬと考えると悲しいです。戦争はもうやらないように国と国とがつかうて自分たちでよりよい未来をつかっていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が原爆先生の特別授業を終えた後、私が一番最初に思ったことは、「怖い世界」ということです。理由は、原爆が来たらもちろん怖いけど、平野があることも怖いと思います。平野があることによって原子爆弾が落ちる確率が高くなり、平和な生活をしている時に原子爆弾が来るかと思うと、恐怖感があったりするので「怖い世界」と思いました。私が驚いたことは、死亡率40%が約35万人、広島市人口35万人で被爆者数25万人、死者数14万人といふことは、約5人に2人が亡くなってしまいました。私がこの話を聞いた後、とても、いやな気持ちになりました。理由は、もし5人に2人が亡くなるとして、私たちのクラス30人中、18人になってしまうと考えると、とても、いやな気持ちになったり、すごくな気持ちになってしまいました。私がもう一つ驚いたことは、衝撃波の速さ、毎秒440m、音速340m/秒、セイケウです。最後にお父さんからのメッセージ「セイケウ」を見て、すごく感動しました。メッセージ中にその時のセイケウを教えていただいた時は、すごくな気持ちが出る人もいたし、私は、そんなセイケウでいいなと思いました。これから今の生活に感謝してすごしていきたいと思えます。今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆について初めはよく知りませんでした。けれど原爆先生の話を聞き、原爆はとてもおそろしいものだと知りました。原爆は太陽よりあついということが分かりとてもびっくりしました。ぼくは原爆でけがをした人の話を聞き、かわいそうだなあと思いました。ぼくが一番びっくりしたのは三分ぐらいの映像です。家などが粉分々になっていてもしぼくたちの所にも原爆が落ちてきたらすごいことになっちゃうなあと思いゾッとしました。原爆先生の話を聞きもう少し原爆について知りたいと思い、今度原爆ドームに行ってみたいと思いました。今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のことについて教えてくださってありがとうございました。

ぼくは、原爆のことについていろいろなことが分かりました。

たとえば、一つの原爆で14万人ぐらいの人が死んでしまうことです。

ぼくが一番強く心を動かされたことは、原爆でいろいろな人が被害を受けていることです。

家がこわされたり、いろいろな人が亡くなることが強く心を動かされました。

また、原爆資料館で「きれいすぎる」と池田義三さんが言った意味は、もっと原爆が落ちたときよりも、残酷だったんだなと、思いました。

ぼくは、改めて、原爆がおそろしいなと思いました。

これからは、戦争がないように、国どうし、なかよくしていけたらいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ほくは、原爆先生の特別授業を受講して、学んだことが大きく分けて3つあります。1つ目は、原爆のおそろしさです。今までは、広島と長崎の原爆の話は、少ししか知らなかつたけど、実際に被爆した人の話を聞いて、あらためて、原爆のおそろしさを学びました。2つ目は、広島市の原爆での死者の数です。広島市の人口35万人で死者数14万人、人口の40%がとなくなっていました。1発の原子爆弾で、こんなに多くの人々がなくなっているから、今の生活がこんなに豊かなのに感謝しなければいけないと思いました。3つ目は、被爆した人のことです。池田義三さんは、被爆した人を人形で再現した物を見たとき、池田さんは「きれいすぎる…」と、いっていました。ほくがその人形を見たときは、もう、ふつうの人間ではないと実感したけど、池田さんのいうとおりもっとすごい人形だとしたら、自分だったら目をそむけてしまうと思います。

ほくは、原爆の授業を受けてやっぱり原爆はおそろしいと思いました。今日は原爆のことについて教えて下さりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

70 / 9

私は原爆先生のお話を聞いて、原爆というものがいかに恐ろしいかがわかりました。実際に原爆先生のお父様が兵隊だった頃、原爆を目のあたりにしたので、より説得力がありました。もし私がその時代に生まれていたらと思うと、今の時代が平和な事、ただただ感謝です。たまに、いい演技で原爆の圧はく感や迫力を出していて、とてもすごいなと思いました。今回の授業で、私は原爆についてそれほど知識がなかったし、あまり興味や感心もなかったのですが、このお話を聞いて、原爆について詳しくなりました。候補になった都市がこれだけ多いという事もわかりました。そもそも原子爆弾投下都市に3つの条件があったということもわかりました。このように、私たち小学生や中高生が原爆という悲しい過去について学ぶことは、とても大事だと思いました。今日は、早宮小学校に、特別授業をしていただき、ありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

このたびは原爆のことをおしえてくださり  
 誠にありがとうございます。私は原爆の被害  
 にあつたかたの死の人のこと考えが九ないけど  
 この原爆の話をきいて人が死んでほめなげぬ生き  
 ている喜びとしりました。これは原爆事件  
 にはあつたことありません。けれど今日は今日の  
 機会とてみんなのくらしやみんなのくらしさめ  
 痛みをしるこことができました。  
 ぼくたちはそろそろいかんきょうにうま  
 木ながらからよかたけどこれからも  
 かんきょうとかなない未来にする  
 ために国と国とかがうまかせんきょう  
 ないからしにすうために  
 運めかたも自分たちのアデー  
 ンをじつげんしてきたいと  
 おもいます。今日は本当にいろいろお  
 してくれてありがとうございます。  
 ました。



# 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生のお父さんの話や、ビデオを見て、今この時代に生きていることに、改めて、ありがたいと思いました。

原子爆弾 この言葉を聞いて、どのような物か、どんなに危険なのか、

最初は分かりませんでした。でも、話がおかれたあとは原子爆弾という、いっしょに

広島市の40%の住人を殺してしまったおそろしい物、ということが分かりました。

私が、一番心を動かされた話は、原爆先生のお父さんが、再び、広島に来たとき、

見た、実際の みた目によせた、人形を見たとき、「キレイすぎる」と言った言葉が

頭から、はなれませんでした。私達が見たら、それだけでも、すごい、ほげき

なのに、キレイという言葉は、さらにほげきでした。なら、実際は、どのような

感じなのか、手をひ、はろうと、けただけで、はかれるひら、人間とはいえない

ほうな人、これだけで、ばくだんのおそろしさが、分かりました。

なので、私は、今ここに生きていることだけで、ありがたいと、思いました。

必死に生きようと、防災用水、井川にとびこんだけれど、死んでしまった人

達、とても心がもめつけられました。

原爆先生、目は、原子爆弾のこわさ、命の大切さ

を教えてください、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

先日は、原子爆弾についての話を  
して下さり、ありがとうございました。

原爆先生の話を聞いて、原子爆弾  
の恐ろしさ、悲さんさを知ることができ  
ました。義三さんが見、実感した光  
景を自分も想像することができると  
いふ、説明が分かりやすかったです。  
原子爆弾をつくった人はすごいな、と今  
までの私は原子爆弾を面白いものだと  
思っていたが、これからは絶対に原子  
爆弾は使用してはいけない、いや、地  
球上にあってはならないものだと、気持  
ちを改めることができました。

今、このように平和な世界に生か  
されていること、このことに対し感謝を  
忘れずに、1日1日を大切に生きて  
いこうと思いました。

本当にありがとうございました。  
た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/9(X)

今回私が原爆先生の特別授業を受けて一番心に残ったのは、先生のお父さん(池田義三さん)が広島を訪れたときに言った「きれいすぎる」という言葉です。私は今まで原爆について、テレビのニュースで見るといしか知る機会がなく、原爆について今まであまり知りませんでした。そんな私にとって原爆資料館に展示されている品物の数々は顔をそむけたくなるほど痛々しい物でした。しかし、義三さんがこれを「きれいすぎる」と言ったことを聞き、現状はこんな甘い物ではない、という義三さんの思いがひしひしと伝わってきて現状は私達には想像できないほど残酷だということも思い知らされました。平和な日常は当たり前ではなく、とても幸せなものだということが分かりました。

今回は原爆についての貴重な体験を聞かせて下さりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は、原爆についてたくさん教えてください。  
ありがとうございました。今日の学習が一番おもしろくて、  
しょうげきを受けたのは、原爆の被爆者の、見つけた時の  
姿です。私は、うしヒや本などで少しだけ見たことは  
ありましたが、くわしくは知りませんでした。そして、皮ふが  
やけてはがれおちるほどの大けがを負う人がいたことを、  
初めて知りました。聞いたときには、想像ができません  
でした。でも、写真や資料を見ていくたびに、少しずつ、  
被爆者たちの姿がだんだんと思いうかんできました。  
映像の中に出てきた被爆者の皮ふがとけた姿を再現  
した人形の写真を見て、こんな大けがを負っていたんだと思っ  
ました。しかし、「こんなものきれいですね」という言葉を聞いて、  
これ以上にひどいということが考えられませんでした。  
今日の授業を通して、生きていられることの  
幸せさをあらためて感じました。もし自分が原爆があった  
時に生きていたら、と考えると、とても怖くなりました。  
今日をきっかけに、たくさんのお話を学びました。  
あらためて、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の特別授業を受講して強く心を動かされたことは、御あります。二つ目は被爆した人々の姿です。被爆した人々の手をとると皮がむけ肉がみえて赤くなって白いしぼも見えたと聞いたことです。ぼくもたしかにそんな物を見た。ぞっとしてしまいます。二つ目に心を重く動かされたのは、爆弾の大きさといかです。まん中が100万度で外が7000度もあり太陽の外よりも1000度も高いのです。しかも直径が200mもあるのです。こゝろ大きな球体がふってきてしまったらもうみんな生きていけません。洗争のこあさなどい考文てくられてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生、今日は特別授業をしていただき、ありがとうございます。ありがとうございました。

ぼくは、原爆ドーム、平和記念公園、原爆資料館などに行ったことがなかった。なのでどのくらい恐ろしいものなのかが知りたかった。思っていたとおり今回の特別授業で原爆のことを知ることができた。と思っています。

今の人の力では、表でいえるくらい原爆がひどいものなのだと分かりました。

もう戦争はしてはいけません。と改めて強く感じました。

早くはこの国はもう核爆者を出してはいけなと思います。

義三さんはどのくらいひどいことをされたのかわかった。たのでも、とくにおしく原爆のことを知りたかった。と思っています。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/19

今日は広島原爆について教えてくれたさうてありがとうございます。さういいます。早く広島にこんな大事故があることはいりませんでした。人口の40%がなくなることにやうなものはおどろきました。早くたんの中心が温度は1万度もあることにおどろきました。もし早くが広島に「核実験」がなるとおそろしくかんじました。広島だけではなくほかの都市にけんはくがおとされたことをきいて早くは、たんで原爆をとおしたのがた、と思ひました。早くは、このような授業を受講して原爆の怖ろしさ、危険な物が「正理」から落ちると、早くとてな、つくししました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原子爆弾について今まであまり知らなくて、今回の特別授業を通して初めて知ることがたくさんありました。たとえば一回目の爆弾では生きていた人もいた、と聞きました。数秒後の二回目で亡くなられた方が多いことがとても悲しいです。その数秒間必死に生きている人々の命が一瞬間でうばわれていくということにな、とくできません。でも、被爆者の24万人の人々のために今私たちができることは、原子爆弾のことをもと知ることです。被爆者の数、どのぐらいの強さだったのか、それを知り、身近な人に伝え、そのことがどんどん伝わっていけば、大きな力になると思います。

自分の今の世界が平和なことに感謝して生きていきたいです。

そして、今回の原爆先生の特別授業で学んだことをこれからの人生に生かしていきたいです。原爆先生、今回の授業、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この日は特別授業を行ってくれて、ありがとうございました。  
原火暴先生の説明はとても分かりやすかったです。原爆の恐ろしさが分かりました。  
また、日本のどこかに落ちると思うとゾッとします。  
1万mの上空から、時速300kmで落ちるから、怖いな  
と思いました。太陽よりも1000℃も熱くてびっくり  
しました。原火暴先生のお父さんの映像が、  
ながれて、言っていた時に原爆先生のお父さん  
が泣いていた時ほくも泣きそうになりました。あの時に、  
いろいろな人が亡くなって、ほくも悲しくなりました。  
ほくは原爆で14万人の人たちが亡くなってしま  
って、ちよとせつなくなりました。昔に起こった  
ことでも、今思うと、悲しくなります。

被爆した人たちは、体はボロボロになり、ななめ前  
を向くと言うことを知りました。それは、ものすごく  
かわいそうでした。原爆のことを、くわしく、知る  
ことが出来ました。悲しいお話でしたが、  
良く知ることができました。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆について特別授業を受け改めて原爆のこわさを知りました。

特別授業で一番印象に残ったのは、被爆者の言葉では、表せないほどの痛み、

苦しさです。被爆者のまるで人間ではないような体。やけどで、真っ赤なあぶらが

破れ肉が見えじゅうも流れ出る体。たった1つの原爆で11ヶ所んで生命をうばわれ

れこのような体になってしまう。原爆は、とてもおそろしいと感じました。そして

その被爆者を助けたくても助けられない兵隊さんとても苦しいだろうなと思いました。

体が空洞になってしまった人を見ているだけというのはとてもツライと思うし、

その人に何もしてあげられないのもツライと思いました。私が、このような人と会っ

てしまっても何もしてあげられないと思います。それでも、何とかして1人でも助けよう

と必死な兵隊さんはとてもすごいと思います。

太陽の表面でも、6000℃なのに、原爆は太陽よりもあつい7000℃で広島に太陽が

落ちてくることと同じだと思いました。太陽が落ちてくると考えると想像もつ

きません。そして、地面の温度は、3000℃、鉄がとける温度は1500℃で

11ヶ所んで物がとけてしまう温度でびびりました。

「7000℃の少年」、先生がいったとおり最後に意味が分かりました。

7000℃の少年は、広島に投下された原爆の「リトルボーイ」だと思います。

原爆がもたらす、たくさんの悲けしさを知り、原爆のおそろしさを身近で感じら

れました。今日は、原爆についてのたくさんのお話を聞かせていただき、

ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/9

今日は、原爆のことについての話をしていたいただきありがとうございました。

私は、原爆先生に特別授業をしていただき、原爆のおそろしや悲しさを深く心にさざみしました。私の家族は祖父も、祖母1945年には生まれていなく原爆先生のお父さんのように辛い思いやおそろしい体験もせずにはすみしました。ですが、私は少しだけ原爆について知っていました。けれど、今回原爆先生の授業を受けて原爆はもっとおそろしいものだと分かりました。なので、私はおもわず、話を聞いていて泣いてしまいました。私は今回の授業を受けて私たちのように何事もなく学校にかよえていることはとても幸せなのだと思います。私はこのことを母や父にも話して原爆のおそろしさをもっとみんなに知ってもらいたいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、今日の原爆先生の特別授業をとおりて原爆の恐しさや原爆の被害者の被害を知り原爆の恐しさを実感しました。原爆先生の話を聞くとい間は原爆に閃光と同時に消える、と聞くとも速くてとても熱いのか、と思いました。被害にあつた人間の体は体全体やけどで皮が垂れ下がつていたと聞き、想像して見るといふので、とでもゴロスクでかかろうかと思つた。池田さんはそういう環境の中9日間も生きてきたといふことは、助けた奇持ちをおさえられなくてかわいそうです。

ほくは今日学習したことを通して原爆の恐しさを実感しました。映像を見るととてもきつていてはいけません。今でもヘリコプターや飛行機の音を聞くと原爆だ、などと思つてしまいます。

池田さんが皮がドロドロの人形を見て、きれい、おどろきと言つたのはとてもビックリしました。池田さんはそれほど本当の被害はあつたか、たんだと思つた。これから原爆の恐しさを知つて生きていきたいと思つます。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

10/9

今回の特別授業を通じて改めて原爆のおどろかしさ、悲しさを知りました。特に義三さんの被爆者を実際に見て触れたときの体験はとて印象に残りました。その様子が原爆資料館の展示よりも悲さんだと思つくと恐ろしさを身にしみて感じました。また、たくさんの人々を一瞬にして爆破してしまう原爆の実体験をこれほど深く聞いたのは初めてで親せきや周りの人に原爆は簡単にだめと言えるものではないと伝えたいと思いました。

1945年8月、日本があと少しで降伏だったところで本当に原爆と落とすべきだったのか疑問に思います。日本軍の戦争意欲を終わらせるためだったとは言え、原爆という恐ろしく大規模な兵器を2発も落として、たくさんの死者が出たことは人間的に正しい行いなのかと不思議に思いました。最近、核兵器禁止条約が採択され、簡単ではないけれど、核兵器根絶に近づいてきているのではないかとうれしく思います。

貴重な体験をお聞かせいただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆について学び、本当に非しい、つらいお話だと思いました。以前から「原爆」にきょう味がありましたか、私が思っていた事とは、全々ちがいました。実体験をされた池田義三さん、義三さんの話を聞いたとき、私は、言葉を失いました。頭の中は真っ白になりました。私達が住む日本の一部「広島」、その広島に原爆がおとされ、なんと死者数が14万人。原爆をおとしたアメリカは「日本を救った」と言っていますが、私はその言葉を取り消してほしい、そう思います。爆心地に近づけば、近づくほど「人間」の形ではないものになっていく。想像しただけでぞとします。その入達を助けたくても助けられない、その入達は大切な人、大切な物があつたのかもしれない、そう思うと、本当にむねが痛いのです。

私達に源爆について教えてください、ありがとうございます。今回、学んだこと、感じたことは頭の中にいれ過ぎていたいと思います。私達が今、このような平和な場所、時代に産まれて、良かったです。これから、今も、源爆についてを、思いながら、生きていきたいと思います、本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

「きれいすぎる」とは、この言葉に耳をうたがいました。  
原火暴先生の父・池田義三さんが原爆資料館で話された言葉がそうだ。池田義三さんは戦争をけい馬喰して原火暴もけい馬喰されているそうだ。ぼくは、原火暴のひ爆者などが池田義三さんにドロドロの体で「助けて...助けて」と言われたと話してもらい、ぼくは「どうするだろう」と思いました。池田義三さんが原火暴資料館で体がドロドロの人形を見て「きれいすぎる」と話されたそう。原火暴のこわさは、こんなものではないということが分かりました。ぼくの祖父も第二次世界大戦をけい馬喰しており、祖父は東京にいたので、東京大空襲をうけたそうです。祖父はそのことを話し続けて今でも夢にひびくそうです。なのであらためて戦争のこわさをしりました。原爆のお話を聞かせていただきありがとうございます。もう二度と戦争がおきてほしくない。かく兵きもあってほしくないです。なのでこれからは、争いのない平和な世の中でありつづけてほしいです。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/19

原爆というものが、残酷でむごいことだと改めて知りました。あの一瞬で目の前の人々が消えたり、苦しみがいたりして七くなっていく。そんなことが今から70年程前に実際に起こったことだという実態を日本は、世界に知らせるべきだと私は思います。

また、「7000名の少年」を日本に送りこんできた米国も第一志望の意見が強かった京都に対し、文化財や伝統を守る為を選択しから退けたという清き心をもっています。

そして、人は人とのつながり合いを大切に平和に暮らしていくことが求められています。

ですから、私は米国を恨んだり、憎んだりせずに、それよりも「原爆」というものがどれだけ恐ろしいものなのか、ということ強く示していく方がよほど大事だと考えています。

これからは、原爆を落とされた国の国民として池田先生と義三さんの教えを脳裏に焼きつけていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは池田眞徳先生がお話しをきいて  
とてもたえきれませんでした。実際に体感した人  
にこの気持ちが大したこと最後まできき思  
いました。戦時<sup>戦時</sup>の広島の方々の気持ちをどうか風  
だったなど。ぼくは想像でできるほどで  
はないことがよくわかりました。それでも  
少しでもならば学べたことは戦争がど  
れだけ危険なのか、そして戦争を二度  
起こしてはいけないこと、当りまえのこと  
かもしれないかもしねませんがその意味  
などを伝えたかったことは石窟だと石窟し  
んすることか。できました。この時代に生きて  
るが、だせべの底から思っています。池田  
眞徳先生のお話はたくさんを学ば  
せていただきました。池田義三さんはとて立  
はな人だと思えます。おのこを思いやる人  
自分ではヒヒベものにならないけれど、そんな  
立はな人の選りたがた世界にするために少  
でもたがたかたでも本当にありが。とうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの体験をして、原子爆弾が投下した時、広島に住んでいる人々はとても悲惨な状態だったんだなと改めて実感しました。

池田義三さんがおっしゃっていた、「きれいすぎる」という言葉にはいろいろな意味があるんだと思います。そして、写真で見た、人形よりも悲惨ということは、池田義三さんは、とても悲しい体験をしたと分かりました。

また、私は命の大切さをすごく知ることができました。広島に住んでいる人々は、「助けて…」と言っていて、助けようとしているのに、ひびがはがれて助けられなかった時はとてもくやしいと思います。でもそんな心を池田義三さんが持てたことはすばらしいと

思

今このように字が書けているのも、口で話して笑って過ごしているのも、めぐりまわっているなと思いました。このようなことに気づけさせてくれて、本当にありがとうございます。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

軍の人は、命令は絶対だけど火の海に飛びこみ、はき気やはいたりいやな思いをしても、いかり任務を果たすことはすごいと思いました。日常生活ですぐ「地ごとくた」とか言っていることがはずかしいと感じました。義三さん達が見ている地ごとくは、人々が焼けこげている地ごとくと分かったからです。ぼくは最後の5分間の映像で義三さんの言っていたことが聞いているだけでひさんな事だったなと思ひ、海が乾いている義三さんを見てより強く感じました。おどろいたことは数名だけとせきで生き残れた人もあることです。ぼくは、人に危害を加える放射能はいらないと思います。放射能のない平和な世の中になるように祈っています。今日は原はくについて、義三さんについてたくさん教えてくれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは前まで「原爆くは日本を救った。」とい  
う意見に賛成でしたが、池田さんの話を  
聞いてぼくの気持ちはずりと変わりました。  
ぼくは前まで死んだ数でひどい  
かみこまでひどくないかをはたん  
していました。けれど原爆くはさんこ  
くすきると思いました。原爆くは改めて  
ひどいと思いました。か、もとの戦争も  
改めてひどくすきると思いました。たか  
らぼくは戦争をしたくありません。  
戦争をして何が楽しいのかも分かりません。  
戦争は人から生まれるものです。たか  
ら人がやめなければなりません。なにエス  
カレットさせて原爆くというおそろしいもの  
をつくらせてしまいました。このように人間の心  
には強い悪があります。たから平和の  
とりでを築かなければいけません。か、人じょうな平和  
のとりでをいこくもはたか築かなければと思  
いました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆の話を聞いて思っていたことより、ずと残酷なものだと改めて思いました。原爆の話を聞いているとそのイメージが伝わってきて、とても苦しくなりました。原爆の熱さは太陽がすぐ上にあるくらいと聞いておどろきました。話の中でも、手足がただれて皮ふかたれさかっているのを想像するだけでもかないです。広島に投下された原爆のリトルボーイは約4トンもの重さがあることを知れました。広島の大爆発でなん万人もの被害者が出たのが分かりました。

5分間の義三さんの映そつを見て実際に体験した話はとてもひさんな気持ちになりました。今日、お話を聞いて原爆のこと改めて良く知れました。きょうなお話をしていたたいて本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

/

ぼくは、原爆のことをすこし、別の場所で教えてもらいましたが、すこしか頭にうかひませんでした。ですが、先生の話を聞いていくにつれ、その時のことが分かったような気がしました。

昔と今を比べてみると今の時代のほうが平和だと思います。が、すこし似ているように感じます。まだ人によってアイが死んでいくかです。ぼくが昔の時代に生まれたとしたら、死んでいったかもしれないと思うと、ゾクゾクと感じました。兵隊だったら、助けようと思うけど、できないと思います。

他に、原爆のしくみを知れました。パラシュートの炸ではすこし笑っていました。ですが、あの後についているものはつばさだと知ってなるほど、と思いました。あと、中に機械が入っていると知りませんでした。地面にあたりと自然に爆発するものだと思っていました。今、戦争など起きていない、日本は平和だなと感じました。これからも起きないようにしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆のことは、少しだけ、知っていました。今日、池田先生の話を聞いて、こんなにも、むざんなこととは、考えることもできませんでした。義三さんは、17歳で、兵隊になり、原爆を落とされ、たくさんの死者の中、がれきや、死体をあつめ、死体は燃やして、道はたにたおれこむ人、弱りてくなっていく人たちを見ていても、悲痛だと感じました。私は、そんな人たちと出合ってしまったら、目かけてあげたくても、こわくて、見てもらなくて、にげ出してしまうかもしれません。けれど、義三さんは、にげ出さず、手を差しのべたので、すごいと思いました。義三さんを見習って、困っている人がいたら、手を差しのべたいと思います。私は、今日の話を聞いて、もと原爆について知りたいと思いました。日本にもう二度と戦争を起こしてほしくないと願うばかりです。池田先生、原爆の話をしてくださり、ありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

10/19

私は、どれほど源火暴がひどいものかが、今日初めて  
知りました。自分が予想していたのよりも、ぜんぜんちがいました。  
人が且かけを求めている、すごい且かけをしているのに、うで  
はかわが、すぐにとれてしまうぐらいの火然げどをしている  
①に、歩いて且かけを呼んだり、がまんをして、且かけがくるまで  
待っているのを私だったら歩けないし、がまんもぜんぜんでき  
ませんなのに、本当に、そんなことを体験した人は、すごくか  
んはってすごいと思いました。いろいろな話しを聞いたので、  
私も、源火暴ドームに行、て見にいきたいなと思い  
ました。そして、父・義三さんは、体馬傘をしていろいろな人を  
且かけて、すごい且かけをした人に且かけてと言われ、且かけようとしたら  
かわがとれてしまうというざんこくなところを見た時どんな感じ  
だったのか、私は、それを考えるだけで、おそろしくて、すごく、かわい  
そうだと思います。あと、世田眞徳先生今日は、いろいろなこと  
を教えてくださいましてありがとうございました。話しを聞いている時、  
ざんこくすぎて泣きそうになりました。私は、今毎日けがもなく暮ら  
せているのをすごくいいことだと感じました。もし、体験していた  
らもう、せつたいにこんなことが、おきてほしくは、ありません。  
いろいろなことをいっぱい教えてくださいましてありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳先生。僕的には、残酷な物語だと思いました。  
 だけれど、父義三さんの言葉におどろきを感じてしまいました。  
 「キレイすぎる」。と聞いたそうですが、僕はそれに、つついおどろ  
 てしまいました。義三さんが展示されていた、人形を見て、キレイすぎる  
 という言葉をいきました。僕がそれを見たら、やはり、いやな気持ちに  
 なってしうばかりでしょう。少しづつですが、原又暴がおきた時  
 ずぐくえしきだったのでしょう。僕はそれにあたえられませんでした。  
 もし、僕がそれをたいけんしたらたぶん、いやせたいい凍える手  
 かわして動けな...まじった"と思います、  
 あのルゴ人だ、空気から、爆は音がずぐくおきな音びくるのは、  
 あれが本当の空感だと実感しました。  
 池田さんは、どうか気持ちであの空感をあびしていたのか、僕には、  
 まったくわかりません。けど、そのかたいのこを、しれたのでよかった。  
 です。僕も、  
 僕は、争いをしらない子どもの子どもです。僕は、ほんと、争をつか  
 おこ。をほくたいと思っました。  
 あたためてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆ドームにある人形を実際に見たとき、目をつぶってしまいました。人が、あのような姿になったのを見るのが初めてだったからです。

池田義三せんが言っていた「きれいすぎる」と言ったのを聞いたとき私は「そのときの広島に自分がいたら」と想像すると心が不安になり怖くなってしまいました。

原子爆弾で、14万人もの死者がでて、とてもとても大変で、残虐酷だなど改めて思いました。

原子爆弾の中は中心が100万°で、外が太陽の温度6000°をこえる7000°ということが分かりました。

私がこんな姿で戦争のない世界に生まれたことは奇跡だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、この授業で、原爆のこおさや大変さについて実感しました。この一発の原爆で何十万人もの人になくなり、何十万人もの人々が原爆によって苦しんでいたことをあらためて知りました。そして、もしぼくが軍隊としてげんじ場に行っていたとしたら一人で、もたたく助けようという気持ちはあるけど、たぶん自分から手を差し伸べることができなかつたと思います。

ぼくは、アメリカが原爆を落としたことでもたくさんの方が亡くなりたくさんの方が苦しんだけど、実際は日本も戦争でたくさんの方が兵機を使って他の国も苦しめたのでどっちもどっちだと思いました。

ぼくは、これから平和な世の中であるために日本も他の国も兵機をなくして戦争というおそろしいものがなくなることを原真うはかりです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日、池田先生の話を聞いて原爆がどれだけのひどいものなのか分かりました。以前は、原爆ドームの近くに原爆されたことや、放射線をあびたことなどしか知りませんでした。だから、広島に投下された原爆「リトルボーイ」や、なぜ広島に原爆が投下されたのかが分かり、勉強になりました。私も原爆ドームを見たことがあり、池田先生の父・義三さんが両手をななめ前に出して歩く様子の人形を見て「きれいすぎる。」と言ったと聞きびっくりしました。あの人形でもひどい姿なのに、実体験の義三さんはきれいすぎると言ったから、本当はもっとひどい姿なのだと思います。池田先生の話でスカイツリーくらいの高さに太陽があると考えるととても怖いです。もし私が、戦争の世の中に産まれてたら、義三さんのようには動けません。だから、私は今のような平和な世の中に産まれていてとても幸せだと思います。また、簡単ではないけれども、戦争がない世の中の方がいいと思います。私の祖母は広島出身で広島に行くことがあるので原爆ドームを見ておきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、最初原爆ドームなどをあまり知りませんでした  
 でも今回の特別授業でその恐ろしさを知りました。人は手をななめ  
 下に、まるで死んでいるかのような姿をしていた。人々は「助けて」  
 と叫ぶのにぼくは恐ろしさに寒気がした。なぜかという、今の人は手をななめ  
 下にして歩いてるので、見たことのない人の姿に寒気がしました。  
 人が一瞬で灰になったり、焼け死んだり、肉が焼け落ちて落ちたり。昔  
 の人は命懸けで生きて、時に死んでいく深く考えるとすごく残酷  
 なのだと思いました。それに比べて、今の世の中はすごく幸せで、  
 住みやすい世の中だと実感しました。ぼくがその一人だったら、  
 もしかしたら  $\frac{2}{5}$  の格率で死んでいたかもしれません。そう思うと今の世の  
 中は良いと思います。しかしながら今回はありがとうございました。最初  
 に知らなかった自分が沢山の知識をえて知る、分かるの自分になりました。  
 この九十分間どうもありがとうございました。池田義三さんの原爆資料  
 館で見た人間のレプリカを「うつくしい」と言、た理由なども知っ  
 てみたんです。どんなに昔のことでも、自分の生まれる前のことも、  
 知、た方が良いこともありました。今回のことは、知、た方が良い  
 ことだとぼくは思います。今回はありがとうございました。今後  
 原子爆弾などは使われないことを願うばかりです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、ひいおばあちゃんを原爆で亡くしました。池田先生は、私達に、原爆のおそろしさを、伝えてくれました。そして、私のひいおばあちゃんは、こんな無残な状態で亡くなったことを原爆が教えてくれました。私は、実際に、原爆ドームに行き、ひいおばあちゃんか亡くなったところに行ってみたいと思いました。母は、原爆ドームにひいおばあちゃんの名前がかいてあると言っていたので、その名前をこの目で見、天国にいるひいおばあちゃんに、「広島にいるよ」と笑顔で伝えたいです。

池田先生の声がとても低く、私はとてもぞーとして、原爆のおそろしさをとても良い声で伝えてくれました。私が知らない事がたくさんできましたが、帰ったら必ず母と祖母に伝えたいです。将来原爆手帳を持つ身として、原爆先生からだれも知らない事を教えてくださった原爆先生に感謝です。

原爆が落ちる表現のしかたがとても怖かったです。思わず、ひいおばあちゃんを思い出してしまいました。

原爆のおそろしさや、残こくな人々の姿、いまでもだれも見つけない姿を見せてくださりありがとうございます。

今度、原爆ドームに行きます！



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/9

ぼくは、原爆先生に特別授業を受けさせてもらえて、うれしいです。今回知ったことのつ目は、原子爆弾が、広島に落とされた時の状況です。助けてと言われて助けようとする皮膚がむけて相手が苦しむ姿を見て、両方苦しいと思います。

ぼくだったらそんな地獄のような九日間を過ごすのは、糸色文寸にできないと思うので池田義三さんはすごいと思いました。

原爆資料館でびくびくして見ていられない人がいるのに、実体馬喰者は、きれいなところを思う所がで、くりしたし、本当はも、とぎとくたということがあるため矢張りました。原爆はこわいものと、前から知っていたけど、ここまでさくくしておそろしいと分かりました。

今回は、原爆について教えていただきありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、親せきが原爆で被害にあったということ  
はなく、原爆のこともよく知りませんでした。今日の授業  
の中でビデオを見て、何も知らずに生活をして突然  
被害にあわれた方を考えると、残念な気持ちに  
なりました。また、ビデオの中で原子爆弾が落とされ  
た直後の場面では、戦争をする意味は何なの  
だろうと思いました。戦争をして一体誰が得をする  
のか、どういう思いで世界の国々は戦争を行ってい  
たのかまで知りたくなりました。

原爆の資料館にある、被爆者の女性の人形は  
映像で見ただけでも怖かったのに、

「綺麗すぎる」という反応を聞いて驚きました。

このように、毎日平和に暮らせ、戦争の不安な  
思いをすることもなく過ごせている環境は とても  
恵まれていると感じました。

もう二度と原爆など落とされてほしくないし、

日本以外の国でも争いごとはやめてほしいです。

たくさんの方が亡くなった原爆を

絶対にもう一度くり返すことがないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、火傷や皮膚がよけたりする時代ではなく、平和で  
原爆などを恐れずに過ごしていけて幸せだなと思っ  
ました。ぼくのおじいちゃんも戦争経験があり、小さな穴  
に入って助かったと言っていました。また、川に飛びこんだ  
人たちは全員死んでしまったとも言っていて、川の水がよけ、  
よけて死んでしまったということが分かりました。今日、原爆  
先生のお話を聞いて原爆は、自分が想像していたものより  
もはるかにおこく、残酷なものでした。ぼくの夢は世界から  
戦争という文化がなくなり、核兵器がなくなることです。  
今日の原爆の学習は、大人になっても絶対に忘れずに、  
苦しい思いをしてきた人たちがいるということを知って、これから  
生きていきたいと思いました。今回の学習で、苦し、つらい  
思いをしてきた人がいることを学び戦争がなくなることを、  
心から願います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1

僕は話を聞くだけではき気がしてきました。  
それほど残酷なことを世界はしてきのかと思  
うと今、このように大きな戦争もなく、平和にくら  
せ(いる)ことがどれだけ幸せかということが分か  
ったような気がします。だから、この平和が続  
いていくように自分たちも生一杯努力をし  
ていきたいと思ひます。

今後、そのような被害が出たとしたら、ど  
すれば良いかなども自分たちで考え、またそ  
れを伝えていく(し)ということも行っていきたい  
と思ひました。

今回、このような考えを持たせたり、今の平  
和に対するありがたさを教へてくださり体当  
にありがとうございました。

嬉しいけれど僕も原爆資料館にいつか  
行ってみようと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は今回、原爆先生の授業を受けてあらためて原爆のおそろしさを知りました。僕は今回の授業やるだんの授業を受ける前は原爆といわれてもくわいばかりでした。今回の学習をして原爆が「おとされるまでの様子やおとされる時の音などを知り、原爆のおそろしさを知りました。僕は今日の授業を受け自分にとってはおもしろいのかた原爆についてくわいばかりのことかでき、約80年前に比べて今のくらしはとても幸せだと感じました。従って実際に原爆がおとされた時にいた人たちは今日僕たちが聞いた話よりもっとおそろしかたと思うので原爆はもう二度と起ることはないと思います。そして僕はこの話を家族などに伝えておいても多くの人に原爆の大変さを知ってもらいたいと思いました。今日は貴重な話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

/

今回原爆先生のお話を聞いてゾクゾクとした気持ちになりました。お話を聞いているときこわい気持ちになりましたが、池田義三さんたちはもともと私たち以上にこわい気持ちだったんだろうなと思いました。私はあまり原爆のことをよく知りませんでしたが、でも今回授業に参加して、原爆先生のお父さんが経験した事実を聞き入らないほどの姿になっていたと聞きおどろきました。私はお話をくださった内容を少し想像しました。そして広島平和記念資料館にある人の写真を見たとき想像と同じくおどろきました。しかし原爆先生のお話で父は「きれいすぎる」と言ったと聞きびっくりしました。人形でもこわいと思う人はたくさんいるのにこれ以上だというのに原子爆弾は二度とおきてほしくないとおぼろげに思っていました。

今回は貴重な体験をありがとうございました。今はネットなどで原爆のことを調べれば分かるけど体験したことなどは、ネットなどではおぼろげに分らないのでほんとに貴重な経験をありがとうございました。今後このようなことから目をそむけず



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は小さいころに広島に行ったことがあります。そして広島原子爆弾の事件の内容を少し知っていました。一発の爆弾で、多くの人が亡くなったことです。

今回の原爆先生のおかげで、広島に行ったときに分からなかったことがたくさん分かりました。今の私たちの生活とくらべることも幸せだなとあらためて思いました。

日本も戦争でアメリカをこうけきしていたけれど、やはり原子爆弾は使ってはいけな  
と思いました。今日は原爆のことについてたくさん教えていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、池田先生の話を聞いて原子爆弾のおそろしさが分かりました。外にいた人は熱線としょうげき波でたくさんの方がきえてしまう、全身を灼けて必死に助けを求める人々、人間とは思えないほどけが、灼けてをした人。私はそれを聞いて、今の世の中がどんなに幸せかが分かりました。義三さんが原爆ドームの被爆者の様子を表した人形を見て、「きれいすぎる」、私は義三さんが人形よりもとても美しい姿だ、たんだと思いました。広島市の人口は35万人、被爆者は24万人、死者数は14万人という多くの死者がいることを知り、ひふがはがれて苦しむ人たちの話を聞いて私はとてもゾッとしました。私のおじいちゃんやおばあちゃんも戦争を経験していてときどき話を聞いていたので戦争がどんなにおそろしいかおためてかんじることができました。原子爆弾一つで多くの死者が出て、原爆ドーム、家などがこわれ、いっしょにきえてしまうおそろしさを知りました。今日学んだことを生かしていきたいです。今日はありがとうございました。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆の話をお聞かせいただきありがとうございました。私は今日話を聞いて、本当に原子爆弾は恐ろしいなと感じました。祖父母の家が相生橋の近くにおり、原爆資料館に行ったことがあります。すごい悲しいことや苦しいことが展示されてあって今生きていられることが本当に幸せだなとあらためて思いました。毎日学校にも行けてご飯も毎日食べられていることに感謝をいたします。私はなぜ日本の首都の東京都に原子爆弾を投下しなかったのかなどと疑問に思っていました。けれど、今日お話を聞いて分かりました。広島、そして長崎に原爆を投下したアメリカを私は許しません。いくら、日本が爆弾を落とされたからとはいえ、原子爆弾その一発下としても多くの方が亡くなってしまったからです。これから生きていく上で、誰一人として、このことを忘れてほしくないと思います。そしてもうこのように悲しいことは、この先ないようにと世界中の人が願ってほしいです。今日は義三さんが実際に体験したことを私たちに教えてくださって本当にありがとうございました。原爆資料館に展示されていないこともたくさん分かったのが、今後の学習にうながしていきたいと思っております。今日はありがとうございました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、今回の学習で、原子爆弾が広島に今から1ヶ月が、73年2ヶ月前に村松、多しの死人を出したことが分かりました。ほくは、太陽のひょうめん温度よりも原子爆弾のひょうめん温度よりも、1000℃も高く、中心温度はオリオン座のリゲル星の表面温度の83 $\frac{1}{3}$ 倍もあつ100万度もあつことが分かつおどろきとともにかわいと思ひました。地上では3000℃になり、これは、赤黒いこゝ星と同じぐらいの温度です。川の水が一しんじつじょうさつするぐらい高く、人間が一しんじつには炭素になつてしまつた原子爆弾を使つた戦争を行つたように、日本をはじめ、全の国に日本国憲法9条のような「国際紛争を解決する手段としては軍力を永久に保有しない」といふ憲法ができればよいと思ひました。